

# あさか訪問通信



R5.7月号



## 歯周病で 全身に及ぼす影響

### 歯周病とは？

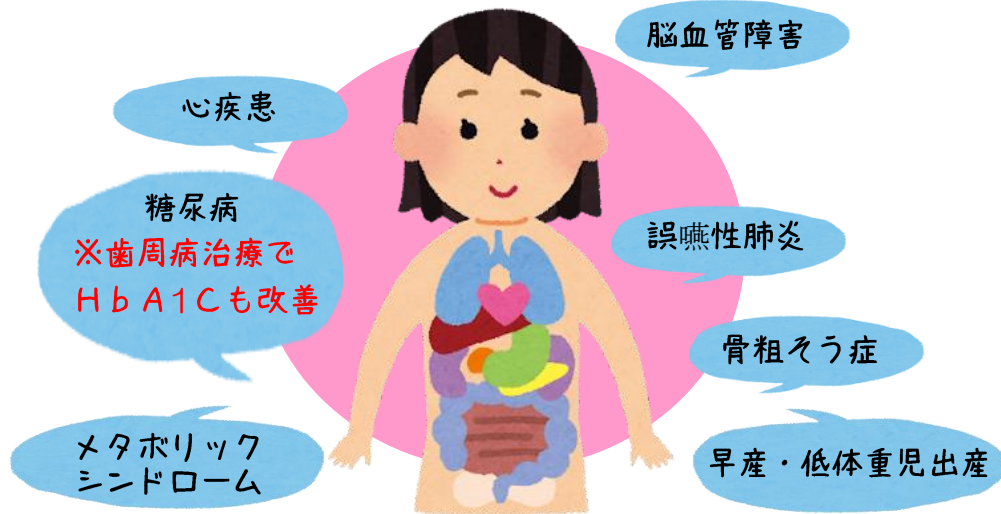
歯周病はプラーク（歯垢）の中の細菌により、歯を支える歯周組織が破壊される病気で、日本人が歯を失う原因の第1位になっています。また、35歳以上で8割以上の方がかかっている無視できない国民病です。

健康な歯	歯周病
<p>引き締まった歯肉や歯を支えている骨などの歯周組織がしっかりと歯を支えています。</p>	<p>歯を支えている骨が溶け、歯肉が下がり、歯がぐらついてきます。</p>

※痛みもなく静かに病気は進行していきます。

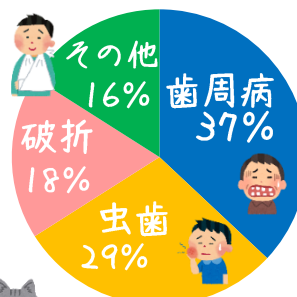
歯肉炎	軽度歯周病	中度歯周病	重度歯周病
<p>歯垢がたまる</p>	<p>歯周ポケットが深くなる</p>	<p>歯肉の炎症が拡大</p>	<p>歯がグラグラする</p>

## 全身に及ぼす影響！？



歯周病が様々な疾患や全身状態に悪影響を及ぼす恐れが指摘されています。歯周病をおびやかすのは歯や歯肉の健康だけでなく、あなたの全体の健康と関係してきます。

### 歯を失う原因



歯を失う3大原因は、虫歯・歯周病・歯根の破折です。歯周病は、歯と歯肉の間にある溝（歯周ポケット）に細菌が入り込み歯石を作り上げながら徐々に歯を支えている骨までも溶解していく病気です。初期症状は痛みを伴わないので定期的な受診が必要です。

### 口腔ケアが必要な理由

口腔ケアの目的は、お口の中を清潔にするだけでなく、歯やお口の疾患を予防し、口腔機能を維持することにあります。また、口腔ケアはQOL（生活の質）の向上のみならず、誤嚥性肺炎などの全身疾患の予防、全身の健康状態の維持・向上にもつながります。歯や飲み込みのことでお困りの方はいつでもご相談ください。